



千代田区立麹町中学校同窓会
復刊第8号
発行人 古賀 知(10期)
編集人 小泉 究(19期)
平成29年5月吉日発行
東京都千代田区平河町 2-5-1
<http://kojimachijh-dosokai.jp/>

会長挨拶



同窓会の皆様には、日ごろより同窓会活動にご協力頂き誠にありがとうございます。

おかげさまをもちまして同窓会運営も安定してまいりました。ひとえに会員皆様のご協力の賜物と感謝しております。

さて、平成5年から同窓会が協力している「卒業生が講師」、今年は12回目になり、講師の人数も100名を超えました。また、機関紙「そてつ」の復刊と、同窓会の活動も安定してきました。

麹町中学は今年創立70周年を迎えます。幾多の卒業生たちが築きあげた伝統と校風は、ろ過されながらも受けつがれてゆくことを考えれば、我々卒業生の責任は大きいといえましょう。

今までの同窓会は卒業した者だけの会と思われていますが、これからは入学したら同窓会の仲間であるという考えに変えていきたいと思えます。中学校は義務教育の最終学歴であり、卒業生は彼らの進路の相談にのってあげる役割があると思えます。今年は、卒業生が在校生の相談にのる仕組みづくりを進めていきたいと思っております。ご協力いただきたくお願いいたします。

最後に一言、最近、幹事会に出席する方の顔ぶれが、ほぼ決まってきたことです。非常にさびしく思っております。役員の方々のためにも多くの期の方々が幹事会に出席いただき同窓会運営のお手伝いにご協力していただきたいと願っております。

同窓会会長 古賀 知

平成29年度 同窓会総会開催開催案内

同窓会会長 古賀 知(10期)

記

麹町中学校同窓会規約第11条に基づき、平成29年度の同窓会総会を右記の要領で開催いたします。同期の仲間呼びかけ、お出かけいただきますようお願いいたします。

開催日時：平成29年6月25日(日) 10時30分～

開催場所：麹町中学校 合同教室
(千代田区平河町2-5-1)

会費：無料
(ただし、同窓会の年会費が未納入の方は当日2,000円をお支払ください)

議事内容：
(1) 平成28年度活動報告
(2) 平成28年度会計報告 同会計監査報告
(3) 平成29年度活動計画(案)
(4) 平成29年度予算(案)
(5) 規約改定
(6) その他

(以上)

(議事終了 11時30分予定)
総会終了後、特別講演会がございますので、引き続きご参加下さい。

特別講演

演題：1980年代『バブル』の時代を考える

講演者：永野健二様 (17期)



永野健二氏プロフィール

京都大学経済学部卒業後、日本経済新聞社記者から編集長を経て、日経ビジネス、日経 MJ の各編集長や BS ジャパン社長などを歴任。最近の著書に「バブルー日本迷走の原点ー」が有名。

『翹町中学校同窓会特別講演』

『1980 年代『バブル』の時代を考える』

永野 健二 (17 期)

6 月 25 日に、伝統ある翹町中学校の同窓会の特別講演にお招きいただく予定です。

私は、昭和 40 年に翹町中学校を卒業した、第 17 期の卒業生です。昭和 40 年といえば 1965 年、日本が「40 年不況」と呼ばれる、転機に直面しつつ、日本経済が新しい時代を迎えつつあるときでした。私たちは、団塊の世代と呼ばれる戦後のベビーブーマーの時代に生を受け、受験戦争の真っ只中を、翹町中学の生徒として送り、1970 年の安保闘争の時代を前に大学受験を迎えました。

そして、1980 年代の「バブルの時代」を 30 代から 40 代の働き盛りのとして、社会人として送りました。

今、アベノミクスと呼ばれる安倍晋三政権の時代に、日本は「失われた 20 年」と呼ばれる長期低迷から抜け出せないでいます。プレクジットやトランプ政権の誕生など、戦後システムの転機と呼ばれるなかで、北朝鮮危機など、一触即発の戦争の危機のなかで、老年を迎えています。

私は、1973 年、オイルショックの年に京都大学を卒業して、日本経済新聞に入社してジャーナリストの道を歩み続けました。証券・金融記者としての 20 年間、日経ビジネスの編集長、日経流通新聞 (日経 MJ) の編集長を務め、一昨年までは BS ジャパンの社長を務めて参りました。

新聞・雑誌・テレビ・インターネットという 4 つの代表的なメディアの最前線に関わって参りました。

そして、振り返って見ると、1980 年代、そして 1980 年代末以降の「バブル崩壊」は、昭和 20 年 (1945 年) の終戦に匹敵する、日本の第 2 の敗戦ともいえる、転機だったことが明らかになります。日本はその低迷から、いまだ立ち直っていません。

私は、昨年の 11 月に『バブルー日本迷走の原点』という本を新潮社から出版し、予想を超える評価をいただいております。日本経済の低迷の原点を、経済ジャーナリストの視点から考え直し、日本の現状と未来を見つめ直そうという趣旨が、理解されたことは誠に幸せでございます。私にとって、ジャーナリストとしての原点は、日本の政治の中心である永田町にほど近い、校庭に「そてつ」のある翹町中学で過ごしたことにあります。

第 69 期卒業生の言葉

中学校の記憶

第 69 期生徒会長 梶村 旭

私たち 117 名は、暖かい春の陽ざしの中、中学校生活と翹町中学校に別れを告げた。3 年間という時間は入学したときに想像していたよりずっと短かった。しかし、私たちが翹町中学校で過ごした日々は三年間とは思えないほど充実していた。

3 年前の 4 月、小学校から中学校への大きな環境の変化に不安、緊張、期待を胸に私たちは入学した。体育祭や合唱コンクールなどの行事はもちろん、何気ない日々も新鮮さに満ち溢れていた。2 年生では学校生活にも慣れ、新たに出来た後輩のお手本になれるように心がけ、行事や部活にも熱心に取り組んだ。この年には第 1 回翹中祭が行われ非常に盛り上がった。また、新たな取り組みとして導入されたクエストエデュケーション (企業に模擬インターシップとして働き、企業から与えられた課題の解決にグループとして取り組むプログラム) では普通の学校

の授業では学ぶことのできない、話し合いの仕方や、企画のまとめること、プレゼンテーションをすることについて学んだ。

すべてのものに「最後」がつく 3 年生では、体育祭にも文化祭にも全てのクラスが全力で取り組みその結果に嬉しさの、また悲しみの涙を流した。特に合唱コンクールでは表彰状獲得のためどのクラスも素晴らしい合唱をみせた。

私たちは 3 年間で本当にたくさんのことを学んだ。そしてそれらは今日の私たちの人格を作っている。子供だった小学生まで、そして大人へとなっていくこれから、その間に位置する中学生の時間は自分を作る大きな役割を担うと思う。その大切な時間を先生や友達、家族に支えられ、私たちは過ごした。

これから先、私たちは様々な壁に当たり悩み、迷うだろう。そんなとき今まで私たちを優しく、ときに厳しく指導してくださった先生方はそばにはいない。しかし、私たちにはこの学校で過ごした思い出と、たくさん学んだことがある。それら、中学校の記憶を胸にどんなときも全力で前へと進んで行きたい。

28年度 同窓会活動状況

同窓会は同窓会総会、幹事会（毎月）の開催。卒業生が講師の講師派遣、入学式、卒業式等の学校行事、学校・PTA との打ち合わせ、地域協働学校運営協議会等に出席しています。今号では、第 69 期入学式、第 72 期卒業式、地域協働学校運営協議会、卒業生が講師の報告を行います。

第 69 期卒業式

3月17日(金)、第69回卒業式が母校体育館で行われた。卒業生は117名。一人ひとり卒業証書を授与され、その顔には充実した中学校生活を送った満足感が満ちていました。一回り大きくなったように感じました。先生方や保護者の方々のご指導の賜物だと思います。毎回感じるのですが、卒業生による答辞が素晴らしいこと。自分の気持ちを自分の言葉ではっきりと表現され感動します。素晴らしい後輩たちに乾杯。

同窓会からは古賀会長、磯野顧問が出席しました。

第 72 期入学式

4月7日(金) 141名の新一年生(72期生)を迎えて入学式が行なわれた。真新しい制服を身につけ、緊張して入学式場に入ってきた新入生。素晴らしい中学校生活を楽しんでほしいと思います。

創立 70 周年記念行事会議

今年は創立 70 周年の年にあたります。現在どのようなことをするか、学校・PTA・同窓会が検討を進めています。現在、決まっていることは大きな式典は行わない。生徒たちが中心となっていく文化祭に際し、同窓生による講演会をやって欲しいとの要望があり、講師の方との調整を行っています。

同窓会からは古賀会長、生駒幹事長、小泉事務局長がメンバーになっています

地域協働学校運営協議会の報告

幹事長 生駒純典（17期）

翹町中学校では、「地域協働学校運営協議会」の名称で年4回開催されており、同窓会からは毎年幹事長が出席しています。

翹町中学校 地域協働学校運営協議会は、工藤校長による独自の活動方針により、他の地域のコミュニティ・スクールとは異なる活動をしています。

【主な役割】

1. 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
 - (ア) 学校経営方針に関する事
 - (イ) 教育課程の編成に関する事
 - (ウ) その他
2. 学校運営の以下の項目について、教育委員会又は校長に意見を述べる
 - (ア) 教育計画・教育内容
 - (イ) 学習指導・生活指導・進路指導等の状況
 - (ウ) 生徒の状況

- (工) 学校組織運営
 - (才) その他
3. 学校評価について協議する
 - (ア) 生徒アンケート
 - (イ) 保護者アンケート
 - (ウ) 生徒会による自己評価
 - (工) P T A 運営委員会による評価
 - (才) その他
 4. 学校支援活動について協議する
 - (ア) P T A 活動
 - (イ) 同窓会
 - (ウ) その他

同窓会が地域協働学校運営協議会へ出席することにより、同窓会として意見を述べたり、同窓会の活動を理解していただいていると思っています。

平成28年度の地域協働学校運営協議会委員は、勝野正章（東京大学大学院学校教育研究科教授）を座長に、正副 P T A 会長、青少年委員、児童委員、平河町二丁目町会長、工藤校長、同窓会生駒幹事長他の14名の委員で構成され、協議されました。

卒業生が 講師

本年度の「卒業生が講師」も昨年度と同じく3年生を対象に、9月10日（土）に行われました。

昨年度と同様2時間目と3時間目に希望する講師2人の授業を聴講しました。

講師の方々と講義テーマ（敬称略）

氏名	卒業期	講義テーマ	現職（開催日当時）
池田 政明	15	Sky's the limit	オーストラリアNSW州公認建築家
深尾 精一	16	18世紀以降の世界遺産の建築を見ながら歴史を考える	首都大学東京名誉教授（建築家）
井上 一規	20	暮らしを支える日本の海運について	東京海洋大学学術研究院 海事システム工学部教授
仲田 正史	26	『お金』の話	野村ファイナンシャル・プロダクツ・サービス株式会社 取締役会長
勝俣 友子	5	笑う門には福来る	アコーディオン「風のアンサンブル」代表



5期 勝俣友子氏



15期 池田政明氏



16期 深尾精一氏



20期 井上一規氏



26期 仲田正史氏



平成29年度講師募集！

今年は11月11日（土）午前中に実施します。詳細は同窓会にご確認ください。自薦他薦の連絡をお待ちしています

講師からの報告

明るいChallenger | 組

勝 俣 友 子(5 期)

1組との出会いは4年前です。どんな授業が始まるのかな?! 興味津々です。いつも1組全員の眼が輝いています。

Hello! Hello! What's your name?

(ロンドン橋おちたの曲)歌声にのって My name's!

英語で自己紹介です。生徒それぞれがみんなの前に出て笑顔でchallengeする姿に授業者である私自身が励まされています。

特に印象に残ったのは2年目の「Pete the Cat」「英語の絵本」の授業です。

<ストーリー:ねこのPeteはお気に入りの新しい白いスニーカーで歩いているうちにイチゴの山にふみ入れたり泥んこの中に入ったり、靴は白から赤、青そして、どろの色に染まってしまう。でもPeteはくじけず、すべての変化を受け入れて、いきいきと前向きです。>

このたくましさは1組の共感を得たのだと信じています。

人生100年のこの時代です。いろいろな課題に出会うことでしょう。でもPeteのように、どんな場面でも前向きにたくましく生きぬいて欲しいと願っています。

後日、担任の先生から次のような手紙が届きました。

——今年は卒業生3人が一緒に授業に参加しました。1組にとって「ミニ同窓会」のような楽しい授業でした。——



ベルリン・フィルの訪問演奏を行わせて頂いて

TDK(株)戦略本部広報グループブランドコミュニケーション課長

岡田 壮 右(44 期)

私の勤めるTDK株式会社は社是に基づき、2001年より世界最高峰オーケストラの日本公演に毎年協賛しています。さらに、若い方々に素晴らしいクラシック音楽に触れて頂きたいとの考えで、学校への訪問演奏をしております。2016年は世界最高のオーケストラの一つであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の協賛に恵まれ、訪問演奏を率いる私としては、母校である麹中の皆さんにぜひ触れて頂きたいと考えました。

そこで、麹中同級生で親友の金丸哲大君のお父様で、千代田区教育委員会の委員を務められている金丸精孝先生にお話を差し上げたところ、「ぜひとも、母校で開催してあげて下さい。」とありがたいご返事を頂き、千代田区教育委員会、ならびに、工藤校長先生をはじめとした先生方にご尽力頂きまして、昨年5月10日に開催の運びとなりました。

ベルリン・フィルの 訪問演奏がありました NHK テレビでも紹介されました



当日は全校生徒と保護者や関係者の皆様、総勢約600名が体育館を埋め尽くしました。当日は主催者として挨拶をさせて頂きましたが、保護者や関係者の多数のご来場と、生徒さんの熱い視線を拝見して、昔から変わらぬ麹中の意識の高さをあらためて実感しました。また、演奏中の生徒さんを拝見していると、食い入るように演奏に集中され、体で音を感じている方もいらしたり、質問コーナーでは積極的に多数の手が上がるなど、その姿勢に胸打たれるとともに、母校にて開催出来た喜びを強く感じました。この機会が母校の皆さんのクラシック音楽への関心のきっかけや、また、皆さんが演奏される際の一助になればこの上ない喜びです。

同期会／クラス会開催報告

(開催日順)

14期 2016年7月30日(土)

14期(昭和37年卒)は3年ぶりの同期会を2016年7月30日(土)、四谷のプラザエフ(主婦会館)で開催しました。古稀を迎える年になり、総勢86名が集まりました。楽しい時はあっという間に2時間が過ぎ、2次会はこれまでは各クラス単位でしたが、今回はほとんどの参加者が四谷しんみち通りの会場に行き、同期会の続きを楽しんだ次第です。

記: G組 坪内文生



16期 2016年10月2日(日)

16期 昭和39年卒の同期会が、2016年10月2日の日曜日に、レストランARGOで開催されました。約80名が集まり、石田金蔵先生を囲んで、懐かしいひと時を過ごしました。

次回は、来年10月28日、日曜日のお昼に、同じ場所で開催される予定です。

記: 深尾精一

20期 2016年10月22日(土)

第5回麹町中学校20期、昭和43(1968)年3月卒の同期会を平成28年10月22日(土曜日)永田町の海運クラブで開催しました。

80歳台を超えた恩師の岩崎慶治先生(B組)、宗政剛郷先生(D組)、石井武夫先生(E組)、梅澤留蔵先生(J組)をお招きして83名が集まり、旧交をあたためました。20期の同期会は第1回の平成14(2002)年2月23日から2006(平成18)年、平成22(2010)年、還暦記念の平成24(2012)年と続けてきました。次回は4年後の平成32年東京オリンピック開催年に関く予定です。

クラス幹事(敬称略)

A組: 井上一規 B組: 大澤浩
C組: 奥田治幸 D組: 山脇 優
E組: 三浦直人 F組: 田 弘一
G組: 高橋和靖 H組: 中田直良
I組: 竹内 寛 J組: 平田毅彦です。

記: A組 井上一規

2期 2016年11月11日(金)

麹町中学校二期生、第22回同期会は11月11日、植原菊郎・小島力両先生のご出席と同期生31名が集まり主婦会館「プラザ・エフ」にて開催いたしました。

前例に倣い先ず写真撮影、先立たれた先生・学友に黙祷を捧げることを済ませて開会、幹事代表・先生の挨拶をお受けして乾杯、懇談へと順調に進行することができました。今回の会に際し、代表をお願いして快諾を得た岩本和也君をはじめ、久し振りに参加の坂口祐吉・中村忠雄君、遠地からは小野里輝夫・広瀬純郎君、イベントとして企画した「とっておきの話」では小野里・石井武夫・柴田鉄治君が話を、広瀬君からは皇族女性の名前に関わる奇譚が披露され、場を盛り上げていただきました。

また写真撮影に関係して椎名次郎君、手薄な受付では松井彰子さんなどに手伝いをしていただきました。上記の方々、そしてご出席の皆様にはご協力・ご配慮を心からお礼申し上げます。



二期同期会は会員の高齢に伴い回毎に若干の減員傾向に直面しておりますが、まだ卒業時の約一割の方が出席して交歓を続けており、他の学年などより羨望・注目されているとの話も伺っております。新しい幹事も決まりました。次回も今回集まった皆様は全員の出席を期待し、更に多くの参加者が加わることを希望して挨拶とさせていただきます。

皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

文責 山口哲也、幹事一同

12期 2017年4月22日(土)

12期(昭和35年卒)の同期会を5年ぶりに2017年4月22日に、ホテルルポール麹町で開催しました。今年は麹町中学入学60周年、麹町中学創立70周年の記念すべき年に、恩師の帖地信行先生(A組)、林(若林)登美子先生(H組)、藤田敏雄先生(I組)、八嶋(石井)道子先生(英語)をお招きして、総勢82名が集まりました。

島村隆一君、杵淵由美子さんの司会に始まり、私の開会挨拶に続いて、新日本フィルの元首席チェリストだった国枝純一君のチェロ演奏があり、美しいメロディに感動したところで、荒井洋一君の音頭で乾杯をしました。その後の懇談では久しぶりに会う旧友との歓談で、あちこちで談笑の輪ができました。特に八嶋(石井)先生とは我々は60年ぶりの再会で感激しました。また途中で90歳の林(若林)先生が、チェロの伴奏によって、「ふるさと」の美声を披露されるなど、歌の饗宴もあり、盛り上がりました。



麹町中学 12期同期会 2017.4.22

締めくくりに各先生からご挨拶があり、先生方が麹町中学で如何に熱心な教育をされていたかを知り、その情熱の継続がお元気な源と痛感しました。我々も先生方を目標にまだまだ頑張らなければと、激励のメッセージをいただきました。最後に武藤 茂君のリードで校歌を斉唱してお開きとなりました。

二次会はグランドアーク半蔵門ホテルに30名ほど集まり、同期会の余韻を楽しみました。次回は5年に1回の頻度を縮めて、3年後の東京オリンピックの年に開く予定です。

記：J組 高垣 孝

同期会／クラス会開催予定

(開催日順)

4期 昭和27(1952)年卒
同期会の予告

「卒寿を祝う会」

日時：2017年5月14日(日)

13:00～15:00

場所：新日鉄代々木倶楽部

「アザリア」

幹事：D組 中村慈子

17期 昭和40(1965)年卒
同期会の予告

卒業以来初めての同期会を開催いたします

日時 10月14日(日曜日) 12時半～

場所 ホテル ルポール麹町

千代田区平河町2-4-3

麹町中学校の麹町4丁目交差点寄り

ご案内は8月上旬にお知らせいたします。

19期 昭和42(1967)年卒
同期会の予告

「金祝、卒業50周年を祝う会」

日時：2017年5月20日(土)

16:00～18:30

場所：ルポール麹町「エメラルド」

幹事：J組 小泉 究

代表幹事

C組：坂田 幸久

D組：青木 菜知子

E組：生駒 純典/小林 京子

F組：泉 登茂子/坪井 研治/河崎 恒久

H組：押田 学

高等学校合格状況（一部）

昨年度までの高等学校合格状況（一部）が学校から提示されました。
過去3年間の合格状況です。

国立

	H26	H27	H28
お茶の水女子	1	0	0
筑波大学坂戸	0	2	1
筑波大学附属	1	0	0
東工大附属	1	1	1
高等工科	0	1	0

都立

	H26	H27	H28
上野	2	1	3
科学技術	1	1	1
北園	1	2	1
国際	1	1	0
小松川	0	1	0
駒場	2	1	1
新宿	0	1	0
墨田川	2	1	0
戸山	4	1	1
白鷗	1	2	0
日比谷	5	3	2
三田	0	2	0
両国	2	0	1
西	0	1	1

私立男子

	H26	H27	H28
開成	1	1	0
慶應義塾	1	0	0
慶應志木	4	1	1
城北	2	2	2
巣鴨	2	0	1
成城	1	0	0
日大豊山	6	0	1
立教新座	3	0	1
早稲田大学高等学院	2	0	1

私立女子

	H26	H27	H28
江戸川女子	1	1	2
神田女学園	4	0	2
東京家政学院	2	2	1
東洋女子	1	1	0
文京学院	4	2	1
法政大学女子	0	1	1

私立共学

	H26	H27	H28
青山学院	0	1	0
ICU	1	2	2
関東国際	2	3	5
國學院	2	6	2
國學院久我山	0	1	2
渋谷幕張	3	1	0
淑徳	0	4	4
淑徳巣鴨	7	3	4
城西大学附属城西	1	2	1
専修大学附属	2	1	0
専修大学附属松戸	3	1	7
中央大学附属	1	0	0
中央大学附属杉並	0	1	3
東海大浦安	1	3	0
東海大高輪台	0	1	3
東洋	7	6	0
二松学舎大学附属	7	2	2
日大櫻丘	2	1	0
日大鶴ヶ丘	1	3	0
文教大学附属	1	1	0
明治学院	1	1	4
明治大学附属明治	1	0	0
目白研心	1	1	1
安田学園	2	2	1
早稲田実業	1	1	0
早稲田大学本庄高等学院	0	1	1

平成 29 年度同窓会役員

名誉会長	工藤 勇一	(現麹町中学校校長)
会長	古賀 知 (10期)	
副会長	坪内 文生 (14期)	
幹事長	生駒 純典 (17期)	兼 名簿担当
副幹事長	石井 文子 (15期)	
	櫻井 正 (21期)	
事務局長	小泉 究 (19期)	兼そてつ 担当
副事務局長	井上 一規 (20期)	兼 HP 担当
会計	樋口 大輔 (33期)	
	水谷 知靖 (34期)	
会計監査	泉 登茂子 (17期)	
	水野 珠貴 (36期)	
顧問	黒川 明夫 (2期)	
	中村 慈子 (4期)	
	磯野 薫 (7期)	

同窓会からのお願い

- 会費納入
皆様のご協力により、麹町中学校同窓会の活動も活発になってまいりました。今後とも会費の納入をよろしくお願い申し上げます。同封の払込取扱票をご利用下さい。
- 住所変更等のご連絡
同窓会ホームページから手続き、または以下の連絡先をお願いします。
- 同期会/クラス会 開催予定、実施報告
同期会・クラス会を開催、開催予定があれば、同窓会まで連絡をお願いします。本紙のほか、同窓会ホームページでも紹介します
- 連絡先：生駒純典（同窓会幹事長）
E-mail：
kanjicho@kojimachijh-dosokai.jp